

10年4月29日ダーラム郡警察ニュース

JSS和訳

## 農業用車両との道路共同利用

北ダーラムの係官は、一部の自動車利用者に対し、緩行車両による一時的な通行遅延でいららしないよう助言している。

この地域の係官は、緩行する農業用車両によって走行が多少なりと遅延すると言う理由で立腹したドライバーが、危険で強引な方法で追い越しをかけたという通報をいくつか受けている。

「農業従事者には、一般の人々が車を道路で走らせると同様、農業用車両で公共道路を利用する法的な権利を持っている。特に春の植え付け期、秋の収穫期には昼夜に関わらず、農業従事者が農場から別の農場に機器を移動することが頻繁にある。他の自動車利用者は、速度を落とし、我慢して欲しい。」と Jim Griepsma 警部は語っている。

以下は、郊外の路上で農業用機器と出会った場合の安全確保に関する注意事項だ、

1. 道路上の緩行車両や農業用車両に注意しよう。この種の車は多様な形、サイズをしている。安全交通のために、車種の分からない車の後部にある黄色の三角形の標識を見つけよう。この三角形は緩行車両の印なので、注意をしよう。
2. 農業用車両の殆どは、40km時以下で走行する。80km時で走行すると、数秒でフットボール場を縦に走りぬけることになる。衝突を避けるには、農業用車両を路上で見かけたらずぐに減速することだ。そしていつでも停止できるように準備しよう。
3. 車両が出す右左折の信号を見落とさないようにしよう。農業用車両の多くは、右左折ないしは停止信号装置を持っていない

場合があり、その場合どちらに向かうかを手で合図する。左腕を車から出し指を90度に空に向けるのは右折を意味している。左手をまっすぐに伸ばした場合は左折、伸ばした左手を90度にまげて下を向けるのは停止を意味している。

4. 農業従事者が長いもの、ないしは幅広のものを運んでいる場合、左折のための右側への振り出しは、トレーラー同様大きい。もし農業用トラクターが右側に寄った場合、追い越しはしないように。左に曲がる可能性大である。
5. 農業従事者は、人々の食料生産と言う、大切な仕事に従事している。あなたの邪魔をするためにそこに居るわけではない。さらに、車両の重量や路肩の状況が許さないために道をあけられない場合がある。安全に追い越せるまで、辛抱しよう。
6. 追越をかける場合、農業従事者に、十分な車幅の余裕を残そう。農業用車両によっては、一車線幅以上の余裕が必要なことがある。車両の半分が車道、他の半分が路肩にあって走行してる車両の場合、路肩に郵便箱などの障害物があると、車両全体が突然車道にはみ出す場合がある。さらに余分なものがトラクターから突き出している場合も少なくない。そしてそういったものは見えにくい。農業用車両を追い越したり、直前で減速や停車をしないようにしよう。大型車両は乗用車のようにはすばやく停止することは出来ない。

普通の車に対すると同じ親切心を忘れないようにしよう。安全にとっての基本は常識を忘れないことだ。

(以下略)

#### JSS説明

頻繁には見かけない注意記事なので訳出した。農業用車両による一時的な交通停滞は、訳者にも経験がある。普通、他の車は多少いつきながらも停滞解消を待つものだが、時に妙に急ぐ車に出くわす場合がある。停滞による遅れはたいしたものではないことが通常だが、「運転」中の心理はそういった判断には基づかない場合がままあり、結果として極端な反応をしてしまうことも無いわけではない。

記事にある、状況に関する説明は、それぞれ当然と言ってよいものではあるが、実際に遭遇してみると、そういった理性に基づく判断がされないことがあるようだ。

訳者は交通事故の多くが、理性に基づかない、本能に基づく運転によって起きていると感じている。「自動車は走る凶器！」。理性で飼いならしたいものだ。